

KAWAIUMEDA
Salon Concert 2020

Ensemble plus+ vol.3

Vn. + Vc. + Pf.

～フランスに憧れて～

田淵彩華



夏秋裕一



筒井 萌



【Program】

ラヴェル : ヴァイオリンとチェロのためのソナタ

トゥリーナ: ピアノ三重奏 作品76 変ロ短調

タレガ: アルハンブラの思い出

ドビュッシー: ピアノ三重奏 ト長調 他

2020年3月22日(日)

開演 15:00 (開場 14:30)

入場料 3,000円 (全席自由)

会場 カワイ梅田

コンサートサロン“Jouer”/ジュエ

(大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル 1F)

◆チケットお申込み・お問い合わせ◆

(株)河合楽器製作所 カワイ梅田

OPEN: 10:30~18:30

定休日: 月曜 (祝日の場合は営業)

TEL: 06-6345-8300 FAX: 06-6345-8863

E-mail: umeda-shop@kawai.co.jp

◆主催◆ (株)河合楽器製作所 カワイ梅田

◆後援◆ 東京芸術大学音楽学部同声会



Profile



夏秋 裕一 *Hirokazu NATSUAKI*

兵庫県出身。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て、同大学院を修了。泉の森ジュニアチェロコンクール銅賞。KOBE 国際学生コンクール最優秀賞、兵庫県教育委員会賞。室内楽（ピアノ三重奏）にて第 35 回霧島国際音楽祭賞。選抜メンバーによる芸大シンフォニーオーケストラのドイツ公演に参加。アドヴェント、霧島国際音楽祭、原村室内楽、おりなす八女音楽塾などの講習会やアレクサンダー・ポヤルスキー、ミクローシュ・ペレーニ、鈴木秀美、各氏によるマスタークラスに参加。2015 年越谷市民交響楽団（佐藤雄一氏指揮）とドヴォルザークのチェロ協奏曲を共演。2018 年ソフィアザール・サロン（東京・駒込）にてソロリサイタルを開催。2019 年越谷市民交響楽団（松田義生氏指揮）とブラームスの二重協奏曲（ヴァイオリン高橋和奏氏）を共演。これまでにチェロを河野文昭、上森祥平、宮城健、山崎伸子、各氏に師事。室内楽を岡山潔、松原勝也、大友肇、各氏に師事。東京芸術大学非常勤講師として藝大フィルハーモニア管弦楽団チェロ奏者。チェロアンサンブル XTC メンバー。獨協大学管弦楽団チェロトレーナー。

田淵 彩華 *Ayaka Tabuchi*

大阪府出身。3 歳よりヴァイオリンを、4 歳よりピアノを始める。7 歳より相愛大学附属音楽教室にてソルフェージュ、室内楽アンサンブルおよび、オーケストラの研鑽を積む。2009 年 東京芸術大学音楽学部器楽学科卒業後、ドイツに留学。2011 年 ドイツ国立カールスルーエ音楽大学修士課程、2015 年 同大学ソリストコース共に、満場一致の最優秀の成績で修了し、ドイツ国家演奏家資格取得。ドイツにて、ソロリサイタル及び、バーテン＝バーデンフィルハーモニー管弦楽団との共演を果たし、日本に帰国。2016 年大阪いずみホールにて日本演奏連盟主催、文化庁助成によるリサイタルが開催され、音楽各紙に称賛される。全日本学生音楽コンクール、日本クラシック音楽コンクール全国大会、クロスター・シェンタルヴァイオリンコンクール（ドイツ）など、国内外のコンクールにおいて数々の入賞を果たす。これまでにヴァイオリンを奥田章子、浦川宜也、玉井菜採、アルブレヒト・ローラン・プロイニンガーの各氏に、室内楽を松原勝也、ファニー・ゾルター、ラルフ・ゴトーニ、フォーレ・カルテットの各氏に師事。K バレエカンパニー専属オーケストラ、シアターオーケストラ・トーキョー ヴァイオリン奏者。弦楽五重奏アンサンブル《弦伍楼》メンバー他、ソロや室内楽、全国の主要プロオーケストラの客演奏者、客演首席奏者として幅広く活動する傍ら、後進の指導にもあたっている。



筒井 萌 *Megumi Tsutsui*

京都府出身。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学器楽科を卒業後ドイツに渡る。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学修士課程、同大学ソリスト課程をすべて満場一致の最優秀の成績で修了、ドイツ国家演奏家資格を取得。在学中、奨学金を得てパリ・エコールノルマル音楽院にて高等教育課程ディプロマを満場一致で合格。京都ピアノコンクール金賞ならびに全部門最優秀賞京都新聞社賞、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 銅賞、フィナーレ・リーグレ国際ピアノコンクール（イタリア）第 1 位、ルーマニア国際コンクール第 3 位、横浜国際音楽コンクール第 1 位ならびに Virtuoso 賞、全部門総合グランプリ、ステファノ・マリッツァ記念国際ピアノコンクール（イタリア）にて現代音楽特別賞など、国内外のコンクールにおいて多数入賞。第 21 回京都芸術祭にて毎日新聞社賞、第 30 回同音楽祭では京都市長賞を受賞する。芸大フィルハーモニア管弦楽団、ハイデルベルク交響楽団、テレマン室内オーケストラなどと共演。2016 年より室内楽グループ「Ensemble plus+」を始動させ、楽器や時代の枠を越えた室内楽の魅力を伝える活動を展開している。ザルツブルグ＝モーツァルト国際室内楽コンクール 2017 では特別賞を受賞した。これまでにピアノを馬場和世、関孝弘、M.Voskresensky、多美智子、岡原慎也、有森博、P.Blacher、韓伽倻、室内楽を有森博、R.Gothoni、M.Stange、中村功、ドイツリートを川勝泉、ピアノデュオを角野裕、チェンバロを三橋桜子の各氏に師事。現在、神戸教育短期大学非常勤講師。ムジカ A 国際音楽協会、日本演奏家連盟会員。

